令和3年度　事業計画（案）

1. 令和3年度通常総会
   日　時　令和3年6月19日(土)午後1時30分から
   場　所　松本勤労者福祉センター 大会議室
   事業報告･計画、決算･予算･役員改選他
   終了後　懇親会(担当高48回生)は、中止
2. 育英奨学金の貸与および返還事務
   3年度貸与者　継続　4名･新規　3名(選考委員会令和3年3月25日)
   返済予定者　19名(うち猶予者1名、新規1名)
3. 母校への教育助成　　210万円
   新入生(徽章)、卒業生(印鑑)への記念品贈呈
4. 母校教育振興への支援
   県陵の学びを支援する会への協力、ふるさと納税の促進、空調設備設置支援
5. 同窓会費納入の促進
   会費自動振替の推進、会費納入増加対策(各年次100名以上)
   インターネットバンキングの活用推進
6. 学校創立100周年記念事業
   記念式典　令和5年9月30日(土)
   学校･PTAとの実行委員会結成、趣意書の発送
7. 母校愛のリレー　　令和3年4月24日(土) 高43回生 ※順延
8. 「同窓会報」第39号発行　　発行日　5月15日　発行部数　22,000部
9. 学校･同窓会･PTA連絡協議会の開催
10. 同窓会及び年次の活性化
    若手年次･OB会への組織強化、助成金の支援、英語科同窓会の支援
11. 支部組織の育成･強化
12. 各種団体連絡会の推進
    第28回県陵新年会(県陵成人式)
    令和4年1月3日(月) 午後1時から
    場所 ホテルブエナビスタ3階
13. 第19回県陵親睦ゴルフコンペへの協力
    令和3年5月16(日)、17(月)　浅間カントリーCC
14. ホームページの運用
    メールアドレスinfo@kenryo.org
    ホームページhttp://kenryo.org/
15. 同窓会館･陵友館の運営および維持管理
    Wi-Fiの設置、会館2階畳、襖、障子の張り替え、
    防災訓練の実施10月

白虹会
2年 及川 晃行

「佐藤 彦雄君を悼む」

佐藤君はわれら二八会(5回卒)の会長として常に母校100周年記念、丁度会員が88才米寿を迎える祝賀までは元気で迎えられるよう何としても頑張ろうと云っており会員の合言葉であったのに、4月13日突如逝ってしまった。悲しい寂しい別れとなってしまいました。佐藤君は県陵卒業後教諭の道を歩まれ最後は県ヶ丘高校長として当時の英語科設立に尽力されました。

平成27年有賀正前同窓会長の後任として同窓会長に就任しました。県陵創立100周年のスタートを切った年、母校教育改革への支援、同窓会活性化、特に年会費納入の促進、支部活動の強化等々に尽力されました。

新企画として県陵新年会に県陵成人式を導入、若い会員に同窓会の魅力と若い活躍の期待を計った。

二八会の会長としても会員の親睦、友愛、連携を高める一策として「二八会だより」の発刊は会長の発案であり、君の残した大きな功績です。

高5回卒 二八会　塩原　秀男

◇訃報◇　ご冥福をお祈りいたします

（令和3年 4月26日連絡分までを掲載）敬称略

高13	也昭	秀学	勝彦
高13	典毅	浩子	男登
高13	郎夫	通規	彦高
高13通	弘文	清昭	二介
高14	謙文	郎翔	正茂
高14	和正	寿多	秀憲
高14	繁典	善勝	英健
高15	由隆	慎啓	秀午
高15	田辺村下	力尾	藤元
高17	井野田	島山	井賀
高17	田沢根	林井	沢井
高18	中中川	田田田	太通
高19	夫	通規	彦高
高21	弘文	清昭	二介
高21	謙文	郎翔	正茂
高22	和正	寿多	秀憲
高25	繁典	善勝	英健
高28	由隆	慎啓	秀午
高28	田辺村下	力尾	藤元
高28	井野田	島山	井賀
高31	田沢根	林井	沢井
高31	中中川	田田田	太通
高33	夫	通規	彦高
高41	弘文	清昭	二介
高49	謙文	郎翔	正茂
高51	和正	寿多	秀憲
高56	善勝	英健	由隆
高67	慎啓	秀午	藤元
高7	井野田	島山	井賀
高7	田沢根	林井	沢井
高8	中中川	田田田	太通
高8	夫	通規	彦高
高8	弘文	清昭	二介
高8	謙文	郎翔	正茂
高8	和正	寿多	秀憲
高9	善勝	英健	由隆
高9	慎啓	秀午	藤元
高9	井野田	島山	井賀
高10	田沢根	林井	沢井
高10	中中川	田田田	太通
高10	夫	通規	彦高
高10	弘文	清昭	二介
高10	謙文	郎翔	正茂
高11	和正	寿多	秀憲
高11	善勝	英健	由隆
高11	慎啓	秀午	藤元
高11	井野田	島山	井賀
高11	田沢根	林井	沢井
高12	中中川	田田田	太通
高12	夫	通規	彦高
高12	弘文	清昭	二介
高12	謙文	郎翔	正茂
高3	和正	寿多	秀憲
高4	善勝	英健	由隆
高4	慎啓	秀午	藤元
高4	井野田	島山	井賀
高4	田沢根	林井	沢井
高5	中中川	田田田	太通
高5	夫	通規	彦高
高5	弘文	清昭	二介
高5	謙文	郎翔	正茂
高5	和正	寿多	秀憲
高6	善勝	英健	由隆
高6	慎啓	秀午	藤元
高6	井野田	島山	井賀
高6	田沢根	林井	沢井
高6	中中川	田田田	太通
高6	夫	通規	彦高
高6	弘文	清昭	二介
高7	謙文	郎翔	正茂
高7	和正	寿多	秀憲
高7	善勝	英健	由隆
高7	慎啓	秀午	藤元
高7	井野田	島山	井賀
高7	田沢根	林井	沢井
高7	中中川	田田田	太通
高7	夫	通規	彦高
高7	弘文	清昭	二介
高7	謙文	郎翔	正茂

旧職	和正	寿多	秀憲
旧職	善勝	英健	由隆
旧職	慎啓	秀午	藤元
旧職	井野田	島山	井賀
旧職	田沢根	林井	沢井
旧職	中中川	田田田	太通
旧職	夫	通規	彦高
旧職	弘文	清昭	二介
旧職	謙文	郎翔	正茂
中6	和正	寿多	秀憲
中8	善勝	英健	由隆
中9	慎啓	秀午	藤元
中13	井野田	島山	井賀
中14	田沢根	林井	沢井
中14	中中川	田田田	太通
中15	夫	通規	彦高
中15	弘文	清昭	二介
中16	謙文	郎翔	正茂
中16	和正	寿多	秀憲
中17	善勝	英健	由隆
中17	慎啓	秀午	藤元
中17	井野田	島山	井賀
中17	田沢根	林井	沢井
中17	中中川	田田田	太通
中18-5	夫	通規	彦高
中18-5	弘文	清昭	二介
中18-4	謙文	郎翔	正茂
中18-4	和正	寿多	秀憲
中18-4	善勝	英健	由隆
中18-4	慎啓	秀午	藤元
中19	井野田	島山	井賀
中20	田沢根	林井	沢井
中20	中中川	田田田	太通
中20	夫	通規	彦高
中20	弘文	清昭	二介
中21	謙文	郎翔	正茂
中21	和正	寿多	秀憲
中21	善勝	英健	由隆
高1	慎啓	秀午	藤元
高1	井野田	島山	井賀
高1	田沢根	林井	沢井
高1	中中川	田田田	太通
高2	夫	通規	彦高
高2	弘文	清昭	二介
高2	謙文	郎翔	正茂
高2	和正	寿多	秀憲
高3	善勝	英健	由隆
高3	慎啓	秀午	藤元
高3	井野田	島山	井賀
高3	田沢根	林井	沢井
高3	中中川	田田田	太通
高3	夫	通規	彦高
高3	弘文	清昭	二介
高3	謙文	郎翔	正茂

編集後記

1面の望月同窓会長が紹介している母校の活躍、この他にもメディアに取り上げられた取り組みは多い▼海外留学経験のある高校生有志による「信州つばさプロジェクト」メンバーと本同窓会は、飲料の自動販売機を設置した。高校生の海外留学支援を目的とした自販機設置は県内初の試みだ▼体育の授業の着替えに使われる男女別更衣室に、生徒の提案で「個室」が設けられた。性的少数者が視線を気にせず更衣できるよう、一部をカーテンで区切るように生徒が設計し施工された▼小さな気づきを改善の結果に昇華させる計画性と実行力は、間違いなく現役の縣陵生に備わっている。先月一年生は地元の魅力と課題を探るためオリエンテーリングを行った。今後の授業に生かすという▼同窓会は母校の学習環境整備のために、同窓会費から毎年100万円を寄贈し、さまざまな支援を施している。たくましく育ち、学び舎を巣立っていく子らの未来は明るい

（編集長　笠原　伸二）

【広　報　部】
広報部長　笠原　伸二(高30回)
広報副部長　遠藤　久芳(高19回)
広報部員　宮澤　郁(高28回)
〃　西森　尚己(高31回)
〃　高木　和久(高33回)
〃　前澤　弘一(高34回)
〃　相野田　透(高36回)
〃　淺川　貴央(高41回)
〃　小澤　英俊(高43回)